

# 学術論文等の 即時オープンアクセス義務化について

附属図書館eリソース課

作成日:2025年10月



## オープンアクセスとは

Budapest Open Access Initiative 宣言（2002年）より

経済的、法的または技術的な障壁なく、**すべてのユーザーが、論文のフルテキストを読んだり、ダウンロード、コピー、配布、印刷、検索、または、リンク、インデックス作成のためのクロール、ソフトウェアへのデータとしての投入、その他の合法的な目的で、公衆に開かれたインターネット上で無料で利用できるようにすること。**

## 九州大学オープンアクセス方針

平成28年1月19日 教育研究評議会決定

本学は、本学に在籍する教員の公的研究資金を用いた研究成果を**九州大学学術情報リポジトリ**によって公開する。

## 研究者にとっての意義

研究成果のインパクト向上へのアドバンテージ

世界的なOA化進行による、非OA論文の「見えない化」が進むリスクに対応

研究成果を社会に還元できる



# 国の即時オープンアクセス(OA)の義務化

## 学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針

令和6年2月16日統合イノベーション戦略推進会議決定

理念

公的資金による研究成果の  
国民への還元と地球規模課題の  
解決に貢献

国全体の購読料と  
オープンアクセス掲載料の  
総額の経済的負担の適正化

我が国の研究成果の  
発信力向上

方針

2025年度新規公募分\*から、一部の競争的研究費制度において  
学術論文および根拠データの即時オープンアクセスを義務化

\*学術論文を主たる成果とする競争的研究費制度を対象

- ・「[学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針](#)」
- ・「[学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針](#)」の実施にあたっての具体的方策 および 具体の方策に関するFAQ
  - ・ 2024年10月改正 関係府省申合せ
  - ・ 基本方針で示された義務化のより詳しい要件をまとめたものとFAQ
  - ・ 即時OA実施状況は、資金配分機関への実績報告において記載する



# 国の即時オープンアクセス(OA)の義務化の対象

2025年度新規公募分から一部の競争的研究費制度において  
学術論文および当該学術論文の根拠データの即時OAが義務化

## ▼対象となる制度

日本学術振興会(JSPS)

科学研究費助成事業

科学技術振興機構(JST)

戦略的創造研究推進事業 ※一部除く  
創発的研究支援事業

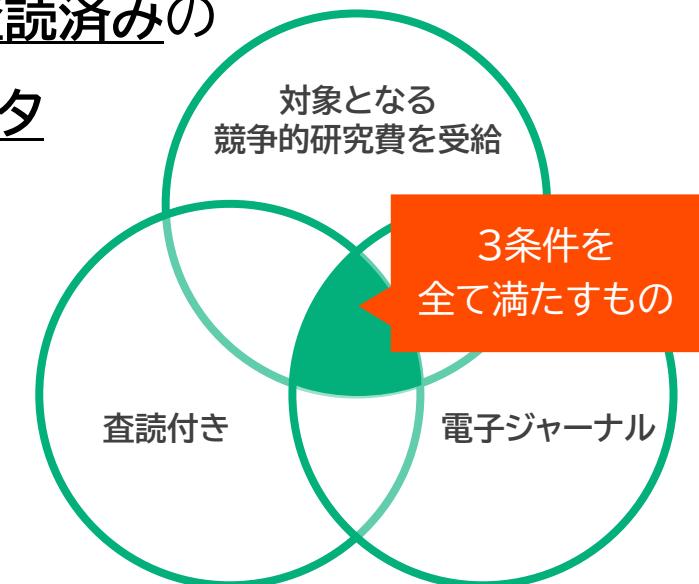
日本医療研究開発機構(AMED)

戦略的創造研究推進事業  
(革新的先端研究開発支援事業)

## ▼対象となる論文とデータ

電子ジャーナルに掲載された査読済みの  
研究論文 および その根拠データ

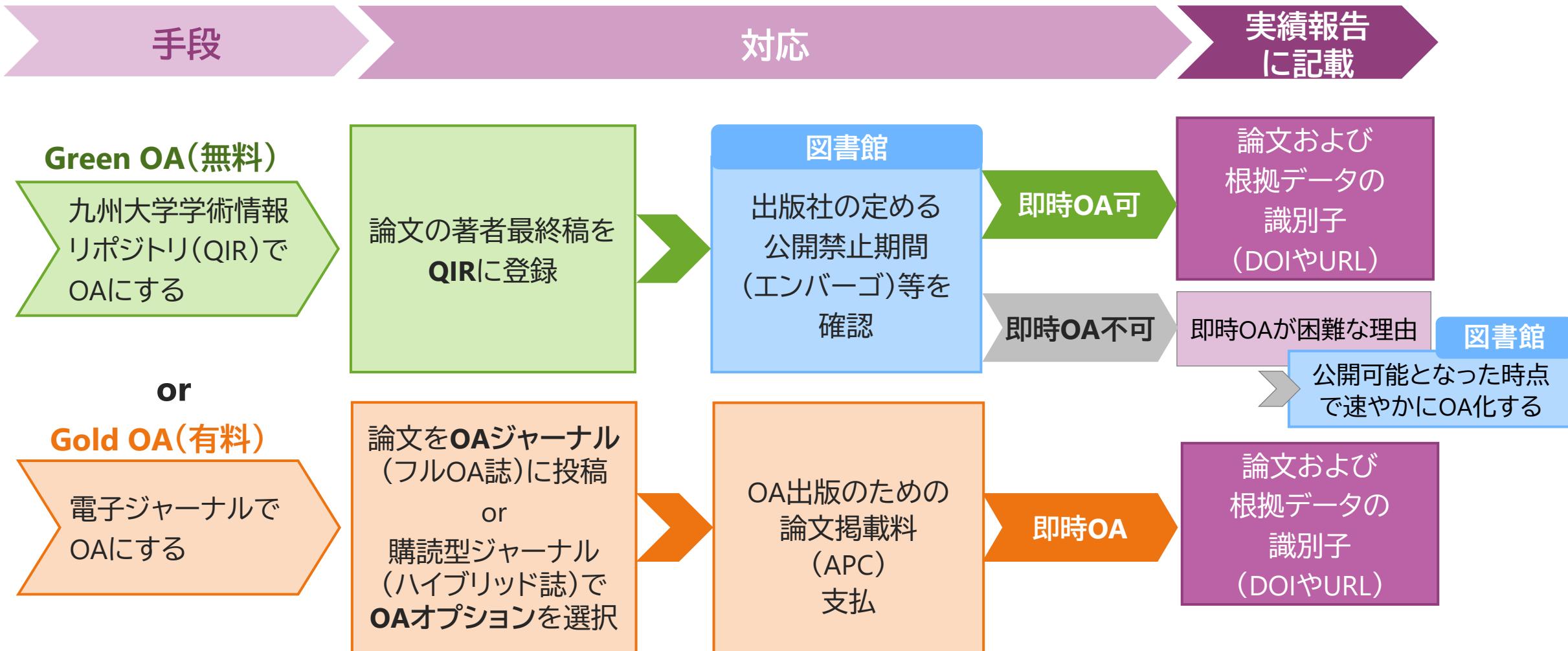
- ジャーナルの執筆要領、出版規程等において、公表が求められる根拠データ
- 公表を前提としていないデータは含まない



即時に機関リポジトリ等の情報基盤への掲載を義務づける



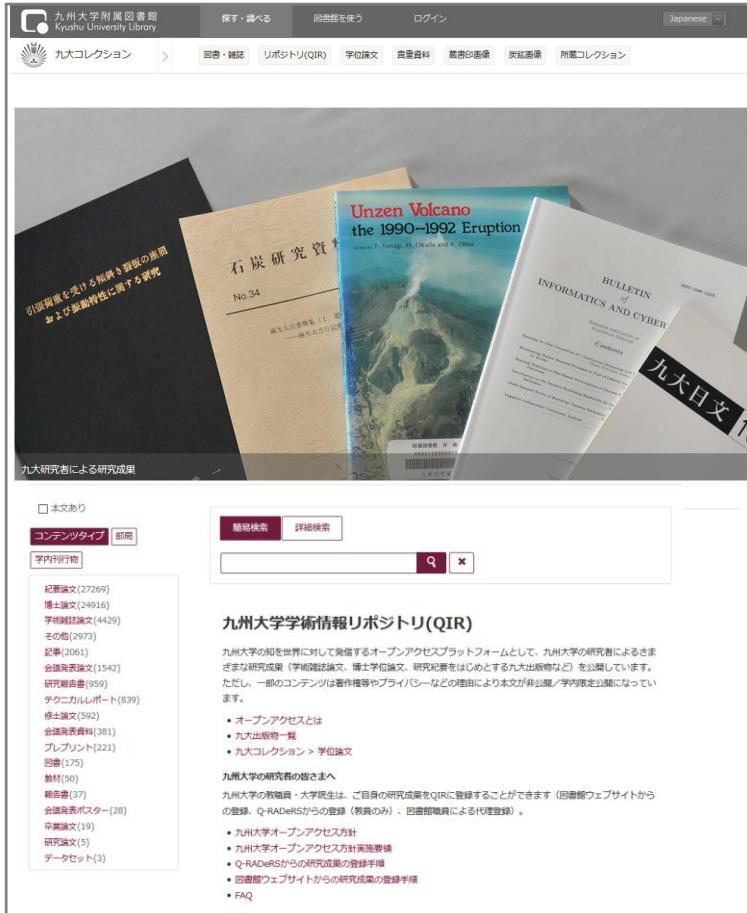
# 即時オープンアクセスの対応フロー



※即時=学術雑誌への掲載後、公開禁止期間(エンバーゴ)がないこと

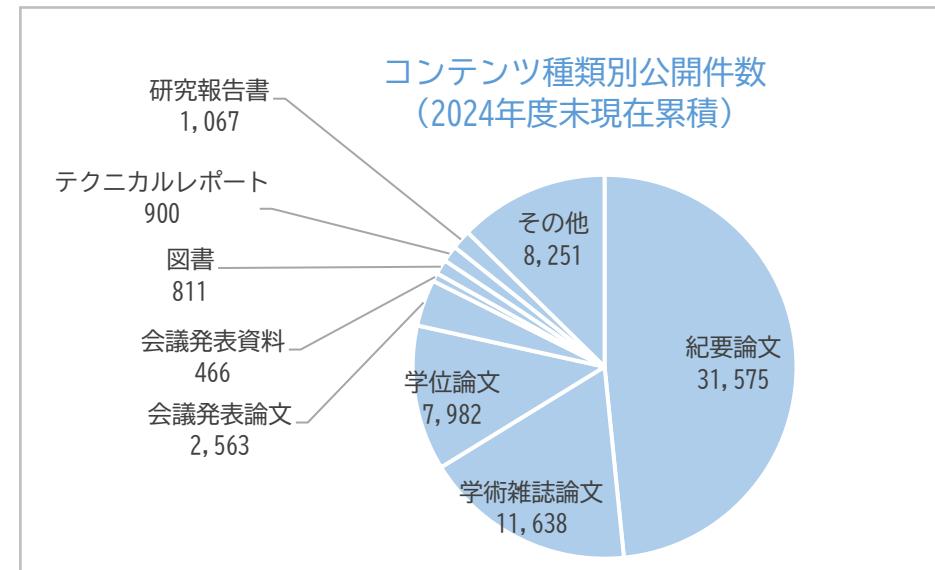


# 九州大学学術情報リポジトリQIR

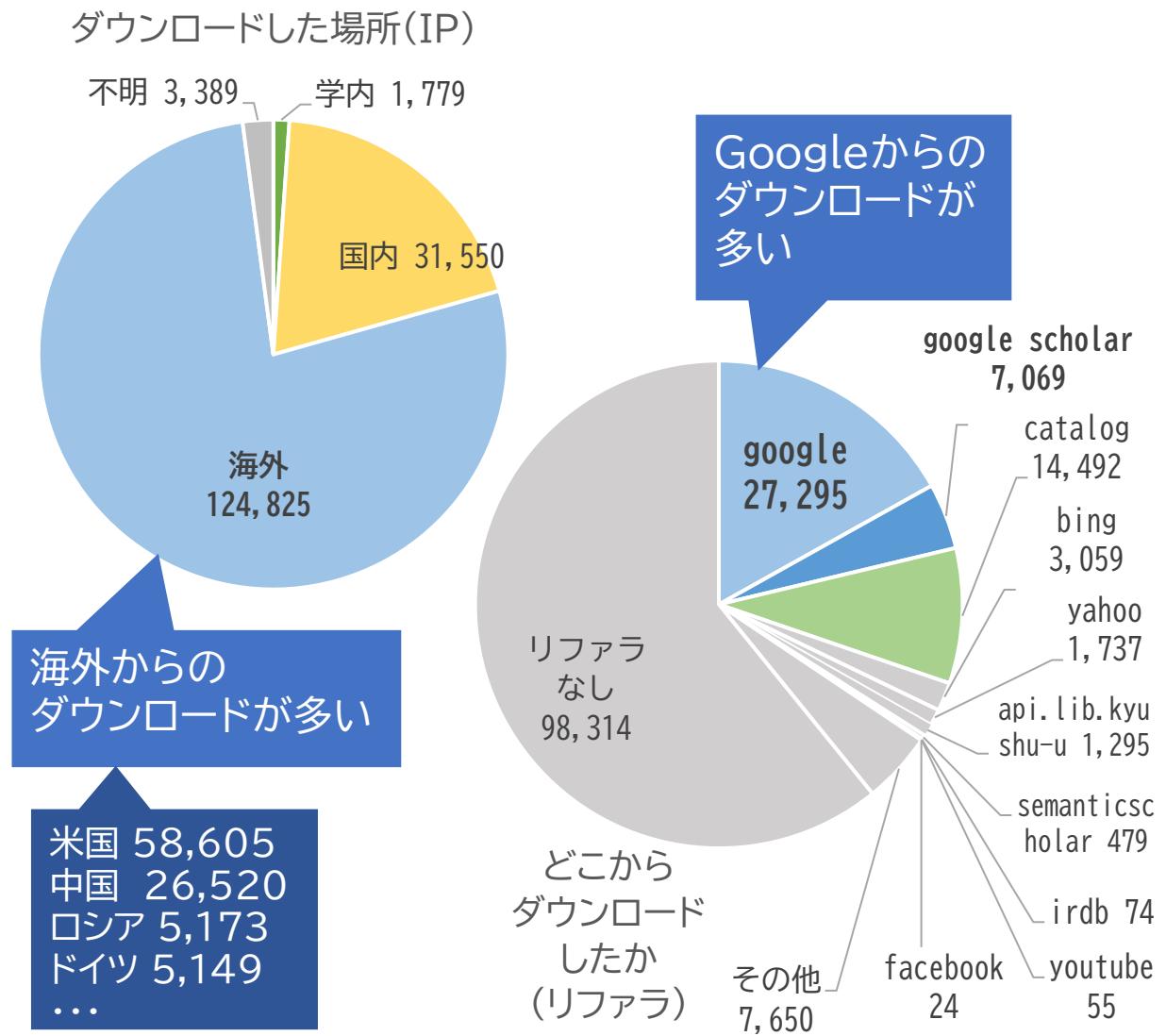
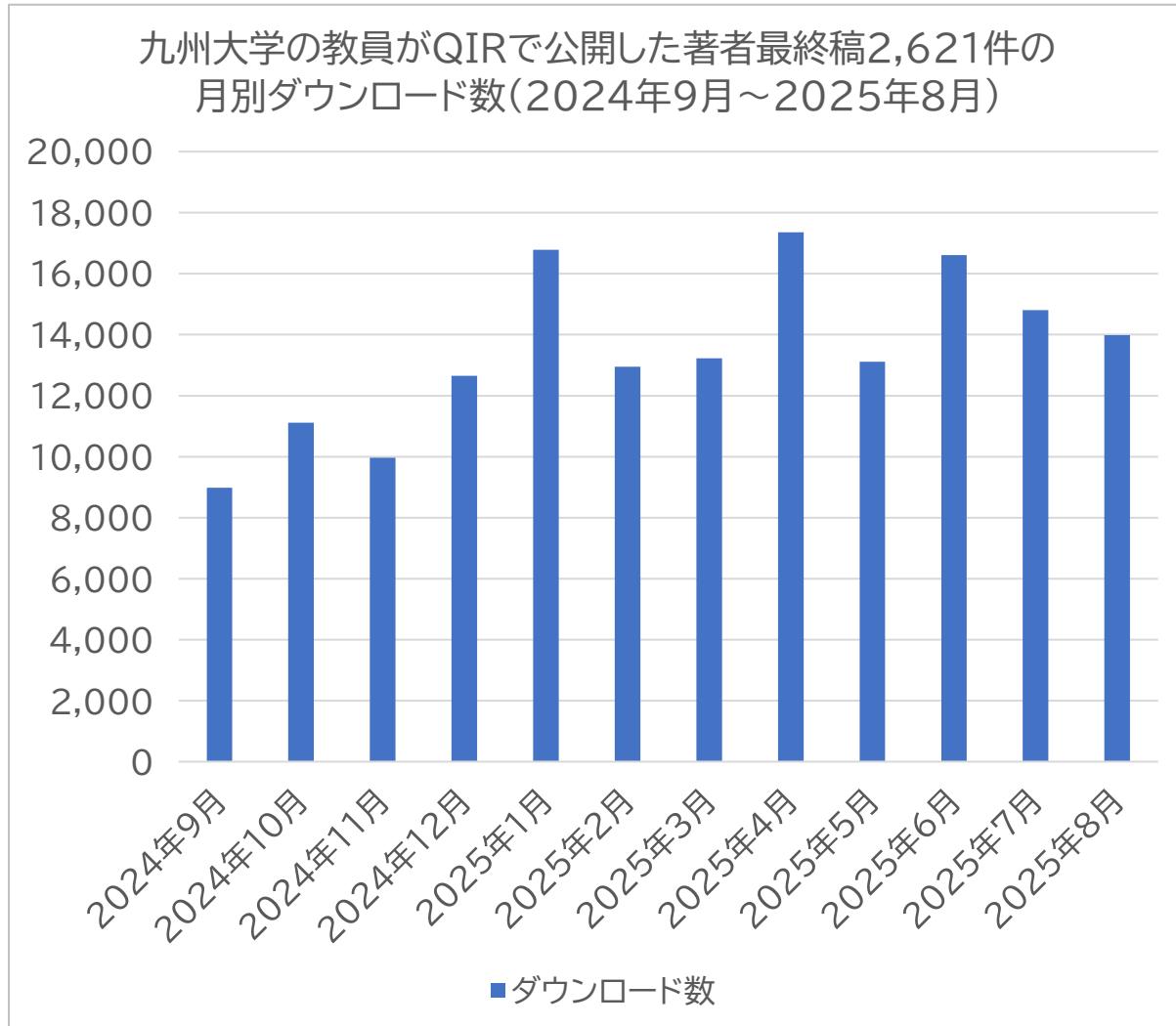


「九州大学学術情報リポジトリQIR」では本学研究者の研究成果を蓄積・発信

- 新規登録件数(2024年度) : 5,818件
- 累積登録件数(2024年度末現在) : 65,253件
- 利用件数(2024年度) : 7,489,728件



- 九州大学の教員336人がQIRで論文の著者最終稿を2,621件公開中
- 2024年9月～2025年8月の1年間で161,543回ダウンロードされている  
(Botのアクセスを可能な限り除外)



Home &gt; Letters in Mathematical Physics &gt; Article

# Modular Forms and Second Order Ordinary Differential Equations: Applications to Vertex Operator Algebras

Published: 28 December 2012

Volume 103, pages 439–453, (2013) Cite this article

Masanobu Kaneko Kiyokazu Nagatomo &amp; Yuichi Sakai

570 Accesses 25 Citations Explore all metrics →

## Abstract

We study the relation between the Kaneko–Zagier equation and the Mathur–Mukhi–Sen classification, and extend it to the case of solutions with logarithmic terms, which correspond to pseudo-characters of non-rational vertex operator algebras. As an application, we prove a non-existence theorem of rational vertex operator algebras.

This is a preview of subscription content, [log in via an institution](#) to check access.

## Similar content being viewed by others

LMP  
Letters in Mathematical Physics  
Volume 103 Number 3 September 2013  
Editor-in-Chief: Volker Bach  
Volume Editors: Michael Beiglböck, Michael Härtle, Michael Hintermüller, Michael Röckner, Michael Schätzle, Managing Editor: Gisela Geissler

Letters in Mathematical Physics

Aims and scope →  
Submit manuscript →

Access this article

Log in via an institution →

Subscribe and save

Springer+ Basic      ¥17,985 /Month

- Get 10 units per month
- Download Article/Chapter or eBook
- 1 Unit = 1 Article or 1 Chapter
- Cancel anytime

Subscribe now →

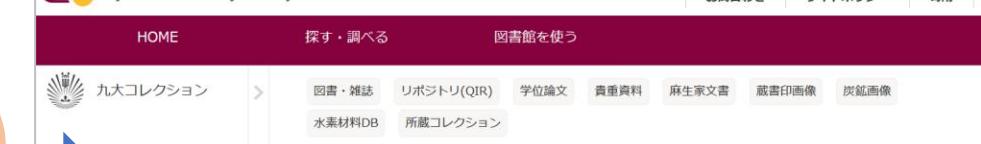
Buy Now

Buy article PDF ¥ 4,980

Price includes VAT (Japan)  
Instant access to the full article PDF.

出版社版が有料でも  
QIRから著者最終稿  
をダウンロード可能

# Unpaywallでジャーナルの ページからQIRにアクセス



<学術雑誌論文>  
**Modular Forms and Second Order Ordinary Differential Equations : Applications to Vertex Operator Algebras**

作成者	著者識別子 : 100018653 作成者名 : Kaneko, Masanobu 金子, 昌信 カネコ, マサノブ 所属機関 : Faculty of Mathematics, Kyushu University 九州大学大学院数理学研究院
作成者名	Nagatomo, Kiyokazu 永友, 清和 ナガトモ, キヨカズ 所属機関 : Department of Pure and Applied Mathematics, Graduate School of Information Science and Technology, Osaka University 大阪大学大学院情報化科学研究科
著者識別子	K005239 作成者名 : Sakai, Yuichi 境, 優一 サカイ, ユイチ
本文言語	英語
出版者	Springer Science+Business Media
発行日	2013-04
収録物名	Letters in Mathematical Physics
巻	103
号	4
開始ページ	439
終了ページ	453

Search &gt; Results for 10.1112/jlms.12313 &gt; Genus character L-functions of quadratic orders and class numbers



Free Full Text From Publisher

Full Text Links ^



Free Accepted Article From Repository

Click to view accepted manuscripts that are peer reviewed and final, but may not have been through the publisher's copy-editing or typesetting. (This link)

## Genus character L-functions of quadratic orders and class numbers

By  
Are you this author?

Kaneko, M (Kaneko, Masanobu) [1] ; Mizuno, Y (Mizuno, Yoshinori) [2]

Source

JOURNAL OF THE LONDON MATHEMATICAL SOCIETY-SECOND SERIES ▾

Volume: 102 Issue: 1 Page: 69-98

DOI: 10.1112/jlms.12313

Published

AUG 2020

Early Access

APR 2020

Indexed

2020-04-30

Document Type

Article

Abstract

An explicit form of genus character L-functions of quadratic orders is presented in full generality. As an application, we generalize a formula due to Hirzebruch and Zagier on class number of imaginary quadratic fields expressed in term of the continued fraction expansion.

出版社版が有料でも  
QIRから著者最終稿  
をダウンロード可能

# Web of Scienceから QIRにアクセス



HOME

探す・調べる

図書館を使う



九大コレクション

図書・雑誌 リポジトリ(QIR) 学位論文 貴重資料 麻生家文書 蔽書印画像 炭鉱画像

水素材料DB 所蔵コレクション



&lt;学術雑誌論文&gt;

### Genus character L-functions of quadratic orders and class numbers

作者

著者識別子 : 100018653  
作成者名 : Kaneko, Masanobu  
金子, 昌信  
カネコ, マサノブ

所属機関 :

所属機関名 : Faculty of Mathematics, Kyushu University : Professor  
九州大学大学院数理学研究院 : 教授

著者識別子 : 30546388  
作成者名 : Mizuno, Yoshinori  
水野, 義紀  
ミズノ, ヨシノリ

所属機関 :

所属機関名 : Graduate School of Technology, Industrial and Social Science  
s, Tokushima University  
徳島大学

本文言語

英語  
Publisher

発行日

London Mathematical Society

収録物名

2020-04-20  
Journal of the London Mathematical Society

巻

102

号

1

開始ページ

69

終了ページ

98

出版タイプ

Accepted Manuscript

アクセス権

open access

関連DOI

以下との異版 : https://doi.org/10.1112/jlms.12313

概要

An explicit form of genus character L-functions of quadratic orders is presented in full generality. As an application, we generalize a formula due to Hirzebruch and Zagier on the class number of imaginary quadratic fields expressed in term of the continued fraction expansion.

続きを読む

本文ファイル

ファイル	ファイルタイプ	サイズ	閲覧回数	説明
066	pdf	493 KB	452	

利用統計

# QIRへの登録方法

下記の方法があります



教員活動進捗・報告  
システム  
(Q-RADeRS)  
から登録

業績登録の過程で  
PDFをアップロード



図書館Webサイト  
>マイページから  
SSO-KIDで  
ログイン・登録

機能追加

researchmapや各種文献DB  
との連携により登録の手間が大  
幅に軽減



メールで送付  
リポジトリ係へ連絡  
[gir@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:gir@jimu.kyushu-u.ac.jp)

複数の論文を一括で登録  
したいときにおすすめ

# お願いしたこと・おすすめしたいこと

- 論文の投稿先を決める段階で、**共著者と、オープンアクセスにする手段を確認**しておくことをお勧めします。
- **リポジトリだと無料でオープンアクセス**にできます。
- **著者最終稿**は、手許に保存しておいてください。
- 即時OA義務化の対象となっている**根拠データもリポジトリで公開**できます。



# OA出版のための論文掲載料(APC)支援

- 図書館ではWiley、Elsevier、RSC(Royal Society of Chemistry)の3社の対象ジャーナルで実施

- 著者は一律10万円を負担\*

- 著者は出版社システムでオープンアクセスを選択する  
「無料でオープンアクセス化が可能です」のような表示がされたものが対象
  - 出版社から図書館へ通知があると、図書館から著者へ連絡
  - その後、著者は学内の会計システムの予算コードを図書館にお知らせ

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/gold/apc>

- 研究企画課による、若手研究者・トップ10%ジャーナルを対象とした支援：  
国際学術論文掲載料支援

<https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/university-relations-only/publication-fee-support/>



# 参考：

- ・「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」：  
[https://www8.cao.go.jp/cstp/oa\\_240216.pdf](https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_240216.pdf)  
(英語仮訳) [https://www8.cao.go.jp/cstp/oa\\_240216\\_en.pdf](https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_240216_en.pdf)
- ・学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」の実施にあたっての具体的方策:[https://www8.cao.go.jp/cstp/openscience/r6\\_0221/hosaku.pdf](https://www8.cao.go.jp/cstp/openscience/r6_0221/hosaku.pdf)  
(英語仮訳)[https://www8.cao.go.jp/cstp/hosaku\\_en.pdf](https://www8.cao.go.jp/cstp/hosaku_en.pdf)
- ・具体的方策FAQ:[https://www8.cao.go.jp/cstp/oa\\_houshin\\_faq.pdf](https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_houshin_faq.pdf)
- ・※上記ファイルの掲載場所は内閣府>研究DX <https://www8.cao.go.jp/cstp/kenkyudx.html>
- ・九州大学オープンアクセス方針:[https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/qir/oa\\_policy](https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/qir/oa_policy)



# お問合せ：

- APC支援について：

[toemanage@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:toemanage@jimu.kyushu-u.ac.jp)

(eリソース管理係)

- リポジトリについて：

[qir@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:qir@jimu.kyushu-u.ac.jp)

(リポジトリ係)

研究成果の公開 -九州大学附属図書館のオープンアクセス支援-

論文などの学術情報を、インターネットを介して、無料でだれもが自由に利用できるようにすることをオープンアクセスといいます。オープンアクセスの詳細は、「[オープンアクセスとは](#)」をご覧ください。

図書館では、「九州大学学術情報リポジトリ(QIR)」への登録やAPC支援等による研究成果の発信を支援しています。

  
NO OPEN ACCESS,  
NO SCIENCE

あなたがオープンアクセスにしたいものを選んでください。

[研究成果（論文）](#)[研究成果（研究データ）](#)[学内刊行物（紀要・報告書等）](#)



オープンアクセスとは



九州大学オープンアクセス方針



学術論文等の  
即時オープンアクセス義務化



QIRへの登録・公開



博士論文の  
インターネット公表



APCの支援情報

## 附属図書館「研究成果の公開」ページ

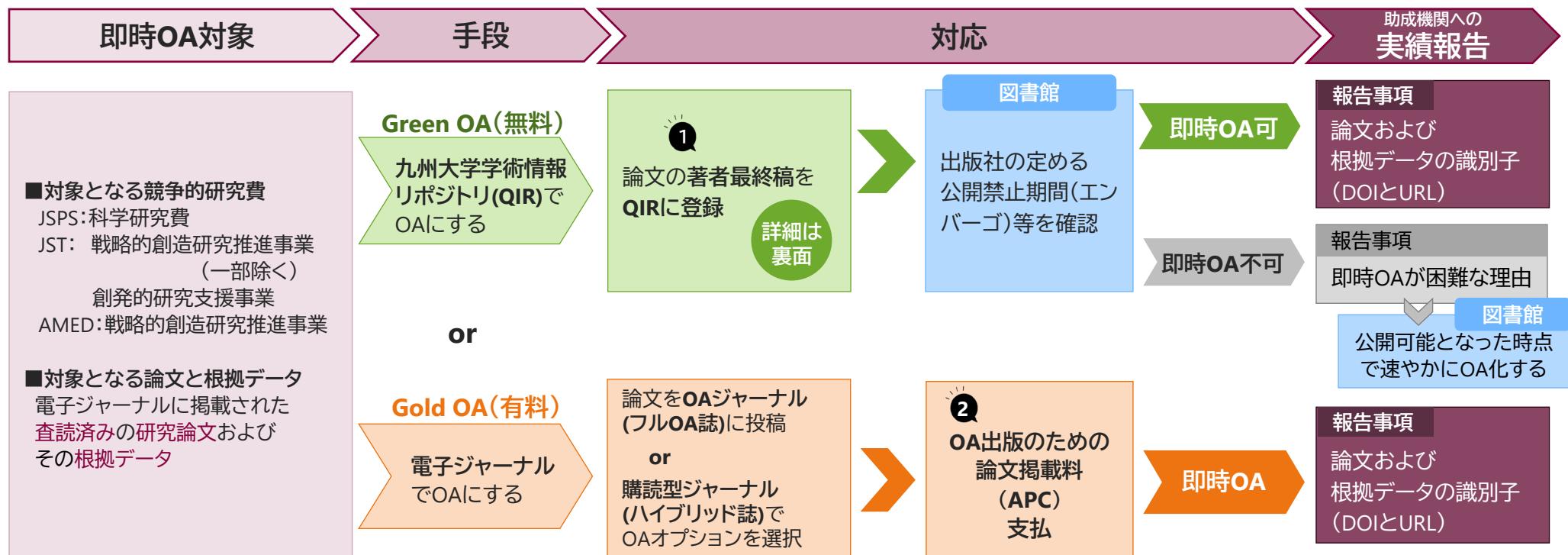
図書館ウェブサイトトップページ>上部タブ「研究支援」>「研究成果の公開」

日 <https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/open>

英 <https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/services/open/open>



# 即時オープンアクセス(OA)義務化の対応フロー



## Point ① 著者最終稿とは:

査読が完了し、出版社に受理された後のバージョンで、出版社による校正や組版が行われる前の段階のものです。  
author accepted manuscript, accepted manuscript, accepted version, post print, peer-reviewed version 等と呼ばれることもあります。



根拠データとは?

即時OAの対象となっている根拠データは、  
ジャーナルの執筆要領、出版規程等において透明性や再現性確保の  
観点から必要とされ、公表が求められる研究データをさします。  
Supplemental Data等の公表を前提としているデータであり、査読の  
過程等で求められるデータ等、公表を前提としていないデータは含  
みません。



プレプリントサーバでの公開は国の即時OA義務化に対応していますか?



科学研究費の場合は、プレプリントサーバ(例:arXiv, BioRxiv等)に  
査読済みの著者最終稿を公開していれば、対応したことになります。  
他の競争的研究費については、今後、システム連携される見込みです。  
情報がアップデートされたらお知らせします。  
※著者最終稿の登録可否は、出版社の著作権ポリシーをご確認ください。



## Point ② 九州大学におけるOA出版のための論文掲載料(APC)支援:

図書館ではElsevier, Wiley, RSC(Royal Society of Chemistry)の3社と「OA出版モデル契約(転換契約)」を締結し、オープンアクセス出版のための論文掲載料(APC)支援を実施しています。

詳細:<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/gold/apc>

研究・産学官連携推進部が行っているTop10%ジャーナルへの論文投稿支援が  
あります。

詳細(学内限定):<https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/university-relations-only/publication-fee-support/>

右記の方法があります



図書館Webサイト  
>マイページの  
「リポジトリ登録(QIR)」から登録



教員活動進捗・報告システム  
(Q-RADeRS)から登録



メールで送付  
リポジトリ係へ連絡  
[qir@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:qir@jimu.kyushu-u.ac.jp)

Q-RADeRS・  
メールからの登録も  
引き続き受け付けています。

## 論文情報を簡単入力→ファイルアップロードで登録完了！

アクセス

ログイン>マイページ> [https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/ir\\_deposit](https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/ir_deposit)  
※ログインにはSSO-KIDが必要です。  
※教職員、大学院生が対象です。

登録方法の詳細 [https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/qir/oa\\_mypage](https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/qir/oa_mypage)

ホーム / リポジトリ登録申請

リポジトリ登録申請 (論文)

step.1 メタデータ入力・編集 → step.2 内容確認・保存 → step.3 ファイルアップロード

申請者：九大太郎 (代理申請)

トップ画面に戻る

DOI付与の希望 ▾ ※既にDOIがある場合は付与できません。

希望する

step.1 メタデータ入力・編集

\*タイトル ▾ (例) 言語『ja』、※日本語→『ja』、英語→『en』  
『"タイトル"』

+ 言語 ja ja タイトル

### 論文情報の自動取得・補完



researchmapとの連携やDOIの入力により論文情報を自動取得・補完できます。

\* researchmap連携はマイページ>設定で「researchmap会員ID」を入力・保存。  
論文情報の自動取得により、一覧から選択→ファイルアップロードのみで登録可能。  
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/activities/settings>

\* DOIでの自動入力は入力画面のこちらから。論文情報を補完します。

### 代理申請

代理人を指定することで、  
本人以外のユーザーが本人に代わり登録できます。

\* 代理人の氏名と全学メールを図書館へご連絡ください。

### 研究データ

論文だけでなく研究データも登録できます。



論文情報の修正・著作権の確認等図書館でサポートします！  
まずはお気軽にご登録を！

研究成果の公開(論文や研究データの公開等)に関する情報は、  
図書館Webサイトの下方にある"No Open Access, No Science" →  
と書かれたバナーからご確認ください。  
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/services/open/open>



### お問合せ

リポジトリに関して  
リポジトリ係  
Tel: 092-802-2459  
Mail: [qir@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:qir@jimu.kyushu-u.ac.jp)

APC支援に関して  
eリソース管理係  
Tel: 092-802-2489  
Mail: [toemanage@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:toemanage@jimu.kyushu-u.ac.jp)

# Workflow for Mandatory Immediate Open Access (OA)

\*Immediate Open Access is mandatory for research outputs from newly funded projects starting in FY2025  
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/services/open/top#policy>

## Immediate OA applicable

## Routes

## Actions

## Report to funding agency

### ■ Research Funds

JSPS

- KAKENHI

JST

- Strategic Basic Research Programs (excluding some)

- Fusion Oriented Research for disruptive Science and Technology

AMED

- Strategic Basic Research Programs

### ■ Research Outputs

**Peer-reviewed research articles** published in electronic journals and their **scientific data**

### Green OA(no fee)

Kyushu University Institutional Repository(QIR)

or

### Gold OA(with fee)

Make it OA in an **electronic journal**

1  
Register the **Accepted Author Manuscript** in QIR

For details,  
see reverse side

Submit to an **OA journal (full OA journal)**

or  
Select the OA option in a **subscription journal (hybrid journal)**

Library  
Check the embargo period or restrictions set by the publisher

Immediate OA

No  
Immediate OA

### Reporting Matters

Identifier of research articles and scientific data (DOI and URL)

### Reporting Matters

Reasons why immediate OA is not possible

Library

Once all barriers to OA have been cleared, provide OA

### Reporting Matters

Identifier of research articles and scientific data (DOI and URL)

### Point ① What is the Accepted Author Manuscript:

The version of an article which has been peer reviewed and accepted, but before publisher formatting.

Also known as: author accepted manuscript, accepted manuscript, accepted version, post print, peer-reviewed version, author final version.

### Point ② Kyushu University provides APC support:

The Library has concluded transformative agreements for e-journal subscriptions and Open Access publication of articles with Elsevier, Wiley and RSC(Royal Society of Chemistry), and provides support for Article Processing Charge (APC).

Details: <https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/services/open/gold/apc>

Support for submitting papers to top 10% journals is provided by the Academic Research and Industrial Collaboration Management.

Details(internal only): <https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/university-relations-only/publication-fee-support/>

What is the scientific data ?

Research data that are required to be published from perspectives of ensuring transparency and reproducibility in the journal's writing guidelines, and publication rules, such as supplemental data. It does not include data that are not assumed to be published, and data that are required in the process of peer review.



Does posting on a preprint server comply with the immediate open access mandate ?



In the case of KAKENHI, making the peer-reviewed, accepted author manuscript publicly available on a preprint server (e.g., arXiv, bioRxiv) is considered compliant with the immediate open access mandate. For other types of competitive research funding, system integration is expected in the future. Please wait for the official notification.

\*Please check the publisher's copyright policy to determine whether the accepted author manuscript can be deposited.



## Methods



Deposit via Web Form  
(from Library Website → My Page)



via Q-RADeRS



Email

[gir@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:gir@jimu.kyushu-u.ac.jp)

You can still deposit  
your work  
via Q-RADeRS or by email.

## Easy Deposit: Article info + File!

### Access

Login > My Page >  
Author Self-Archiving  
(QIR)  
[https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/ir\\_deposit](https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/ir_deposit)

\*SSO-KID is required for login.

\*For faculty, staff, and graduate students only.

HOME / Deposit into Repository

### Deposit into Repository (Article)

step.1 Metadata Entry    step.2 Confirm your entry    step.3 Upload Files

Applicant : 九大太郎 (Proxy applicant)

Cancel    Next

DOI :  Retrieve Metadata

DOI Registration \*If a DOI already exists, a new one cannot be assigned.

Yes

\*Title Example:  
language: 'en' \*English → 'en'  
: "Title"

Language: en

Title

More info [https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/services/open/qir/oa\\_mypage](https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/services/open/qir/oa_mypage)

### Metadata Auto-fill



Metadata can be automatically retrieved and completed via  
researchmap integration or DOI input.

\*Link 'researchmap Member ID' via My Page > Settings.  
Auto-import lets you deposit with just file upload!  
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/activities/settings>

\*Auto-fill via DOI — By entering the DOI [here](#), article metadata will be  
automatically supplemented.

### Authorized Assistant Application

By designating an authorized assistant, **someone other than the user can submit the deposit request** on their behalf.

\*Notify Repository Section with **assistant's Full name** and **Kyushu University Primary Mail address**.

### Research Data

Just like articles, research data can now be submitted via web forms.

Need help with metadata or copyright?  
The library's here to help—just submit!



For more on publishing research outputs,  
see the 'No Open Access, No Science' banner  
on the library site  
<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/services/open/open>



### Contact

QIR  
Digital Repository Section  
Tel: 092-802-2459  
Mail: [gir@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:gir@jimu.kyushu-u.ac.jp)

APC Support  
Electronic Resource Management Section  
Tel: 092-802-2489  
Mail: [toemanage@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:toemanage@jimu.kyushu-u.ac.jp)

—世はまさに、大公開時代。

# 研究費とったら、論文はオープンアクセスへ

義務化

国の方針により、公的資金を受けた研究成果論文等の即時オープンアクセスが義務化されます

対象となる  
**競争的研究費**  
(2025年度以降新規公募分)  
による助成

3点すべて  
満たすものが対象

方法は2通り

電子ジャーナル  
に掲載

査読済み  
の論文と  
その根拠データ

無料

九州大学学術情報リポジトリ(QIR)  
に登録する

2025年10月末  
新機能で  
登録が簡単に!

有料

出版社等に論文掲載料(A )を支払い、  
電子ジャーナル上でオープンアクセスにする

支援制度  
あります



詳しくは

九大 即時OA で検索!

eveoeoo



お問い合わせ  
九州大学附属図書館  
Aサポートチーム

no OPEN ACCESS,  
no SCIENCE

All aboard the Open Access era.

**FUNDED?**

# Then your paper must be Open Access!

**Meet all three?  
Open Access  
required.**

**Two Paths**

**Funded**  
through competitive  
research grants from  
calls starting in FY2025

Published in an  
**Electronic  
journal**

**Peer-reviewed**  
academic papers  
and their  
scientific data

**Free**

Deposit in Kyushu University  
Institutional Repository (QIR)

Late October 2025  
**New feature,  
Less effort!**

**Paid**

Publish Open Access via a journal  
by paying an Article Processing Charge

Kyushu U  
Provides  
**APC  
Support**



**Search**

**Kyushu U OA**



**for details!**

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/services/open/top#policy>



Inquiry  
Kyushu University Library  
OA Support Team

**no OPEN ACCESS,  
no SCIENCE**

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/en/contact-form>